

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
国語 ・ 国語総合甲	1 学年	2	『高等学校改訂版新訂 国語総合・現代文編』 (第一学習社)	『カラー版新国語便覧』(第一学習社) 『TOP2500』(いっずな書店)
科目の概要と 目標	1. 論理的な文章の構成や展開に注意して、内容を理解し、主題を的確にとらえる。 2. 文学的な文章に描かれた人物・情景・心情などを、表現に即して読み味わい、的確にとらえる。 3. 文や文章の組み立て、語句の意味・用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにする。 4. 目的や場に応じた話し方や言葉遣いを身につけるとともに、さまざまな表現方法や伝達方法をつかむ。 5. 常用漢字の読み書きが正確にできるようになる。			
授業の進め方	評論や小説、詩など、さまざまな文章に触れる。事前に本文を通読し、ノートに語句調べを行う。授業では音読、本文解説などを行い、内容を理解したうえで、各テーマについて自身の考えを深める。			
評価の観点と 方法	関：関心・意欲・態度 話：話す・聞く能力 書：書く能力 読：読む能力 知：知識・理解			
	学期	単元・学習項目	学習内容・到達度目標	
年 間 授 業 内 容 期	1 学 期	評論（一） 「水の東西」	・二項対立的な評論の読解方法を習得する。 ・西洋文化と対比された日本文化の特徴について理解を深める。 関教材文の内容に関心を持っているか。 →授業時の反応 書文章の内容を自分なりに整理・要約できているか。 →授業時の反応・学習プリント 読西洋文化と対比された日本文化の特徴について理解しているか。 →授業時の発問・定期考査 知語句の意味や用法を的確に理解して読んでいるか。 →学習プリント・定期考査	
		小説（一） 「羅生門」	・小説に親しみ、話の展開や主題を読み取る。 ・作品に即して、描かれた場面や作中人物の心情を的確にとらえる。 関小説の内容に関心を持っているか。 →授業時の反応・学習プリント 書書かれている内容に対して、自分の考え方を整理しているか。 →学習プリント 読登場人物の行動や心理、置かれた状況を読み取ることができたか。 →学習プリント・定期考査	
		表現の実践 話し合いをする	・話し合いのしかたや留意点を理解する。 ・問題を解決しようとする姿勢を身につける。 関話し合いに積極的に参加できたか。 →授業時の反応 話話し合いの留意点を考えながら内容を深めることができたか。 →授業時の反応 書話し合いをもとに、自分の考えをまとめることができたか。 →学習プリント	
	2 学 期	評論（二） 「ものごとば」	・論理的な文章の構成や展開に注意して内容を理解し、論旨を的確にとらえる。 ・抽象的見解とその具体例からなる文章の、展開の仕方を学ぶ。 関筆者のものの見方に関心を持っているか。 →授業時の反応 関筆者の視点に注目し、ものと言葉の関係を理解しているか。 →授業時の発問・定期考査 読具体例に注意して、論旨を正確に把握しているか。 →学習プリント・定期考査 知語句の意味や用法を的確に理解して読んでいるか。 →学習プリント・定期考査	
		評論（二） 「ネットが崩す 公私の境」	・インターネットのよい点・悪い点について、認識を深める。 ・情報化社会についての問題意識を喚起する。 関インターネットの功罪について、積極的に考えることができたか。 →授業時の反応 関自らの生活を振り返り、インターネット等に関わる際の留意点について考えることができたか。 →授業時の反応・学習プリント 読筆者の主張を的確に読み取ることができたか。 →学習プリント・定期考査	
		詩 「自分の感受性ぐらい」 「I was born」	・詩の鑑賞の仕方を習得する。 ・散文とは異なる詩ならではのイメージを積極的に味わう。 関詩独特の形式・表現に興味を感じているか。 →授業時の反応 読詩の表現から作者の心理について考え、想像力や感受性を養うことができたか。 →学習プリント・定期考査 書詩から感じたこと・考えたことをまとめることができたか。 →学習プリント	
	3 学 期	評論 「グローバリズムの遠近感」	・評論文の読解を通して、グローバル社会についての認識を深める。 ・「遠近感」の喪失について、問題意識を持つ。 関読解を通して現代社会の諸問題について関心を深めることができたか。 →授業時の反応 読論の進め方と具体例に注意して論旨を正確に把握できたか。 →学習プリント・定期考査 書筆者の言う「遠近感の喪失」の意味を説明することができたか。 →学習プリント	
		小説 「城の崎にて」	・登場人物・情景・心情などを表現に即して読み味わう。 ・生物の生と死について認識を深める。 関本文の内容や作者に関心を持っているか。 →授業時の反応 読文章表現を根拠として、情景・心情等を読み取ることができたか。 →学習プリント・定期考査 書本文の内容・表現について感じたことをまとめることができたか。 →学習プリント	

教科・科目		対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
国語 ・ 国語総合乙		1	3	『高等学校改訂版新訂国語総合・古典編』（第一学習社）	『カラー版新国語便覧』（第一学習社） 『基礎から解釈へ 新しい古典文法』（桐原書店） 『基礎から解釈へ 新しい古典文法演習ノート』（桐原書店）
科目の概要と目標		1. 古典分野において、作品に描かれた人物・心情・情景・社会背景などを読み味わう。 2. 文語のきまり（仮名遣い・用言・助動詞・敬語の用法等）を理解し、言語の変遷を理解する。 3. 訓読のきまり（訓点・書き下し文・基本的な句法等）を理解する。 4. 古典に親しむことにより、言語文化に対する関心を深める。			
授業の進め方		事前に予習したノートを活用して授業を進める。授業では古典文法や社会背景などを解説し、人物や心情、情景などの考察を行い、理解力及び読解力を養う。			
評価の観点と方法		関：関心・意欲・態度    話：話す・聞く能力 書：書く能力    読：読む能力    知：知識・理解			
学年	学期	単元・学習項目	学習内容・到達度目標		
授 業 内 容	1	古文入門 『宇治拾遺物語』『児のそら寝』	古文に親しみ、古文を読むための基礎を身につける。説話のおもしろさを理解する。 関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 関平易な説話に接し、積極的に内容を理解しようとしているか。→授業時の反応 読歴史的仮名遣いに注意して的確に読むことができるか。→授業時の発問・定期考査 知古語と現代語の違いを理解しているか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査 知動詞を抜き出し、活用の種類・活用形について理解できたか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査		
		古典文法 ・仮名遣い ・品詞の種類 ・用言	歴史的仮名遣いを正しく理解する。古語と現代語の違いをつかむ。品詞の区別ができるようにする。活用形の見分け方を学ぶ。用言の活用について理解する。 読歴史的仮名遣いに注意して的確に読むことができるか。→授業時の発問・定期考査 知古語と現代語の違いを理解しているか。→定期考査 読古語と現代語の意味・用法の違いを理解しているか。→授業時の発問・定期考査 知品詞の区別や活用形の見分け方が的確に理解できたか。→授業時の発問・定期考査 知用言の活用の種類・接続などが的確に理解できたか。→学習プリント・定期考査		
		物語 『竹取物語』 「かぐや姫のおひたち」 『伊勢物語』 「芥川」	物語を読んで、古文に親しむ。話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 関積極的に物語の内容を理解しようとしているか。→授業時の反応 読登場人物の心情が読み取れているか。→授業時の発問・定期考査 知形容詞・形容動詞を抜き出し、活用の種類・活用形を理解できたか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査		
	2	漢文入門 ・訓読に親しむ ・訓読の基本 ・再読文字と置き字	短文を読み、漢文訓読の基礎を理解する。再読文字と置き字の用法を的確に理解する。 関漢文を読むことにおもしろさや興味を感じているか。→授業時の反応 読訓点に注意して正確に漢文を読むことができるか。→授業時の音読・定期考査 知漢文訓読の基礎が理解できたか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査		
		故事成語 「漁父之利」 「狐借虎威」	故事を読み、漢文を読むおもしろさを知る。 関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 書故事成語を正しく書き下し文に表すことができるか。→学習プリント・定期考査 読訓点に注意して正確に内容を把握できるか。→授業時の発問・定期考査 知故事の意味が的確に理解できたか。→学習プリント・定期考査		
	3	古典文法 助動詞	助動詞の意味と用法について、正確に理解する。 知助動詞の意味・活用・接続などを正確に理解したか。→学習プリント・定期考査		
		随筆 『徒然草』 「丹波に出雲といふ所あり」 「九月二十日のころ」	古文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。人間や自然に対する作者のものの見方、感じ方を読み味わう。 関作者のものの見方や考え方に興味を感じているか。→授業時の反応 読古文の文体に慣れ、文章の内容を、構成や展開に即して的確に捉えることができたか。→授業時の発問・定期考査 知語句の意味や用法を的確に理解して読んでいるか。→授業時の発問・定期考査		
		日記 『土佐日記』 「門出」 「帰京」	作者の心情がどのように描かれているかを理解する。日記の表現上の特色について、理解と関心を深める。助動詞の理解を現代語訳に生かす。 関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 読本文を適切に現代語訳しているか。→学習プリント・定期考査 読登場人物の行動、心情を読みとれているか。→授業時の発問・定期考査 知助動詞の意味を理解し、現代語訳に生かすことができたか。→授業時の発問・定期考査		
		故事成語 「蛇足」	平易な短い文章を読み、漢文の内容を理解する。 関平易な漢文に接し、積極的に理解しようとしているか。→授業時の反応・定期考査 読否定・禁止・使役・反語の句形について理解できたか。→学習プリント・定期考査		
		史伝 「先従隗始」	比較的長い、平易な文章の漢文に慣れ、訓読の決まりについて確認する。 関訓読の決まりに従って、正しく明瞭に音読できるか。→授業時の反応 読文章の内容を、話の展開に即して理解しているか。→授業時の発問・定期考査 読使役・抑揚・比較・反語の句形について理解できたか。→学習プリント・定期考査		
漢詩 唐詩の世界		漢詩を読み、特有の表現に慣れ、内容を理解する。情景描写に注意して作者の心情を味わう。 関漢詩の朗読を通して、口調の心地よさを感じることができたか。→授業時の反応 読詩の内容の読解・鑑賞ができたか。→授業時の発問・定期考査 知漢詩の基本事項（形式・対句・押韻）を確認できたか。→学習プリント・定期考査			
軍記物語 『平家物語』 「木曾の最期」		軍記物語を読んで、古文に親しむ。話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。音便について理解する。 関作品について関心を持ち、便覧などで調べているか。→学習プリント・定期考査 読古典文法に則して正しく逐語訳できるか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査 知音便の種類・もとの形について理解できているか。→授業時の発問・定期考査			
思想 『論語』 『孟子』	古代の中国の思想について理解を深める。論理展開の巧みさ、発想や表現のおもしろさについて考える。 関漢文のリズムに注意しながら、本文を音読できるか。→授業時の反応 読本文のを単語・句法に留意し、正しく口語訳できるか。→授業時の発問・定期考査 知漢文の重要句法が理解できているか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査 知中国思想の流れを理解できているか。→授業時の発問・定期考査				